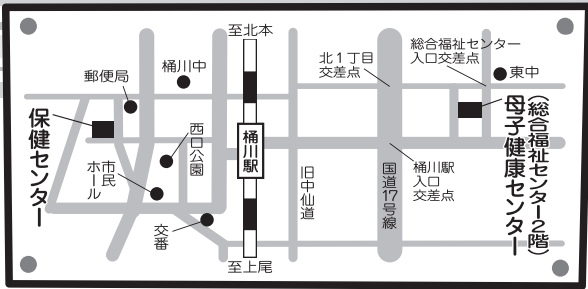


健康増進課
（保健センター内）
☎786-1855
FAX 786-0096



こどもの
健康診査



母子健康
相 談



おとなの
健康相談



種 別	と き	ところ	受付時間	内 容
4 か月児健診	10月10日(金)	保健センター	13:15～14:10	診察、身体計測、育児相談、離乳食相談・試食、絵本コーナー 持ち物 母子健康手帳・健診票
7 か月児・ 10か月児相談	〈高崎線東側〉 10月7日(火) 11月4日(火)	母子健康センター	9:30～10:30	保健師による身体観察、身体計測、育児相談、栄養士による離乳食相談 ※対象児は、7か月児と10か月児です。 高崎線を挟んで、東側は母子健康センター、西側は保健センターで行います。 その他、電話にてご相談ください。 持ち物 母子健康手帳
	〈高崎線西側〉 10月6日(月) 11月10日(月)	保健センター		
1歳6か月児健診 (個別通知あり)	10月22日(水)	母子健康センター	13:15～14:10	内科・歯科診察、歯科指導、身体計測、親子遊び、育児・幼児食相談、発達・心理相談 持ち物 母子健康手帳・問診票
3歳3か月児健診 (個別通知あり)	10月17日(金)	保健センター	13:15～14:10	内科・歯科診察、身体計測、育児・幼児食相談、発達・心理相談 持ち物 母子健康手帳・問診票
フッ素塗布	10月6日(月)	保健センター	1回目 13:30～14:00	1歳6か月児健診終了児、6か月ごとに塗布します。 持ち物 母子健康手帳 問合せ ☐口腔保健センター(北足立歯科医師会) ☎048-596-0275
	10月27日(月)		2回目以降 14:00～14:30	

種 別	と き	ところ	受付時間	対象者および内容	定員
マタニティ クラス 《要予約》	10月9日(木) 10:30～13:00	保健センター	10:15～10:30	妊娠16～28週の妊婦（夫も可） 簡単クッキング、妊娠中の食事や過ごし方などについて、その他交流会 持ち物 母子健康手帳、エプロン、三角きん、ふきん、筆記用具	25人
	10月20日(月) 13:30～16:00		13:15～13:30	妊娠20～31週の妊婦（夫も可） 妊娠経過や出産のこと、その他交流会 持ち物 母子健康手帳、筆記用具	25人
パパママ体験 クラス 《要予約》	10月11日(土) 10:00～12:00		9:45～10:00	妊娠24～36週の妊婦と夫(祖父母も可) 赤ちゃんのお風呂の入れ方、保育について 持ち物 母子健康手帳、筆記用具	9組
赤ちゃん サロン	10月2日(木) 11月6日(木)		開催時間 10:00～12:00	2～6か月児の保護者 ママ達の仲間づくり、交流の場としてご利用ください。 持ち物 母子健康手帳	なし
ベビーもくもくクラス (ママ準備クラス) 《要予約》	11月13日(木) 13:30～16:00		13:15～13:30	6～9か月児の保護者 歯の話と離乳食について ※妊婦の方も参加できます 持ち物 母子健康手帳	25人

注1) 母子健康相談については、実施日の1週間前までに電話で申し込みください。また、効果的に参加していたため、対象となる乳児以外の小さなお子さんを連れての参加はご遠慮ください。
注2) 母子健康相談の対象となる乳幼児用のおむつ・調乳用のお湯などは、各自で持参ください。

種別	とき	ところ	受付時間	対象者および内容
 お立ち寄り 健康相談	10月14日(火)	保健センター	9:30～11:00	対象 成人 内容 血圧測定、体重・体脂肪測定 バランスの良い食事のとり方などの相談 ※気軽に立ち寄りください！

※保健センターの駐車場は数に限りがありますので、ご了承ください。

大人を対象とする救急電話相談
(#7000)を開始します

県では、小児救急電話相談（#8000）に加えて、10月1日から大人を対象とする救急電話相談（#7000）を開始します。

夜間の急な病気やけがに関して看護師の相談員がアドバイスします。で、医療機関を受診するべきか迷ったときは、お気軽にお電話ください。

電話番号▼①#7000（NTTプッシュ回線、ひかり電話、携帯電話を利用の場合）②048-824-4199（ダイヤル回線、IP電話、PHSを利用の場合）
相談時間▼午後6時30分～10時30分

利用方法▼ダイヤルすると、音声ガイダンスが流れます。ボタン1をプッシュすると（※1）、「大人の救急電話相談」につながります。

※1 トーン信号に対応していないなどの理由で音声ガイダンスが2回流れた場合は、自動的に救急医療機関案内に電話が繋がります。

※2 医療機関案内は24時間対応です。利用上のご願い
この電話相談は医療行為ではなく、電話でのアドバイスにより、相談者の判断の参考とするものです。
問合せ ☐県医療整備課 ☎830-3538

10月1日から水痘と
高齢者肺炎球菌の予防接種が
定期接種となります

① 水痘予防接種

水痘は、主に発熱と発疹を症状とした「水ぼうそう」と言われるもので、この予防接種を受けることで、水痘の感染や重症化を予防できます。
対象▼1歳から3歳未満の市民
※水痘にかかった人は対象外です。
接種回数▼3か月以上の間隔をおき2回※個人的に水痘予防接種を受けた回数を含みます。

【10月1日～平成27年3月31日に限り実施】
対象者▼3歳から5歳未満の市民
※水痘にかかった人・水痘予防接種を受けた人は対象外です。

接種回数▼1回
費用▼無料
※詳しくは個別通知をご覧ください。

② 高齢者肺炎球菌予防接種
肺炎の原因菌の1つに肺炎球菌があり、この予防接種は肺炎球菌

菌による肺炎や中耳炎、副鼻腔炎などを予防します。（全ての肺炎の予防ではありません。）

対象▼平成27年3月31日までに65・70・75・80・85・90・95・100歳になる市民、101歳以上の市民
※今までに肺炎球菌予防接種を受けた人は対象外です。

接種回数▼1回
自己負担額▼2,500円（生活保護受給者は無料）
※実施医療機関など、詳しくは個別通知をご覧ください。

※60～64歳の心臓・腎臓・呼吸器の機能、HIVウイルスによる免疫機能の障害により、身体障害者手帳1級を持つ人も対象となります。接種を希望する人は健康増進課へ連絡ください。

【高齢者肺炎球菌予防接種の一部助成制度】

定期接種の対象になる前に、高齢者肺炎球菌予防接種を希望する人には、接種費用の一部を助成します。

対象▼接種日に65歳以上の市民
※定期接種対象者・過去5年間の接種者は対象外です。

助成額▼1回3,000円を2回まで助成（定期接種を受けた場合は1回助成）

接種方法▼実施医療機関に予約を入れ、健康保険証など（年齢と住所

が確認できるもの）を持参し、助成額を差し引いた料金を医療機関にお支払ってください。市内実施医療機関は、保健事業のお知らせ・ホームページをご覧ください。市外(北本市・鴻巣市・伊奈町)実施医療機関は、問い合わせください。

注意事項▼2回目を接種する場合は、5年以上あけてください。5年経たない再接種は、注射部位の発赤、痛みや硬結などの副反応が強く出ることがあります。また、助成対象にもなりません。

接種期間	平成27年度 H27.4.1～H28.3.31	平成28年度 H28.4.1～H29.3.31	平成29年度 H29.4.1～H30.3.31	平成30年度 H30.4.1～H31.3.31
65歳	S25.4.2～S26.4.1生	S26.4.2～S27.4.1生	S27.4.2～S28.4.1生	S28.4.2～S29.4.1生
70歳	S20.4.2～S21.4.1生	S21.4.2～S22.4.1生	S22.4.2～S23.4.1生	S23.4.2～S24.4.1生
75歳	S15.4.2～S16.4.1生	S16.4.2～S17.4.1生	S17.4.2～S18.4.1生	S18.4.2～S19.4.1生
80歳	S10.4.2～S11.4.1生	S11.4.2～S12.4.1生	S12.4.2～S13.4.1生	S13.4.2～S14.4.1生
85歳	S5.4.2～S6.4.1生	S6.4.2～S7.4.1生	S7.4.2～S8.4.1生	S8.4.2～S9.4.1生
90歳	T14.4.2～S1.4.1生	S1.4.2～S2.4.1生	S2.4.2～S3.4.1生	S3.4.2～S4.4.1生
95歳	T9.4.2～T10.4.1生	T10.4.2～T11.4.1生	T11.4.2～T12.4.1生	T12.4.2～T13.4.1生
100歳	T4.4.2～T5.4.1生	T5.4.2～T6.4.1生	T6.4.2～T7.4.1生	T7.4.2～T8.4.1生

※平成31年度以降は、接種日に65歳の人を対象となります。

高齢者インフルエンザ
予防接種

3p

インフルエンザは、予防接種を受けることで重症化を防ぐことができます。高齢者は、特に重症化しやすいので、この機会に予防接種を受けましょう。なお、インフルエンザ予防接種を希望する際は、効果や副反応などを理解したうえで受けてください。

対象者▼①65歳以上の市民②64歳の市民で、心臓、腎臓、呼吸器の病気またはHIVウイルスによる免疫機能の障害により、身体障害者手帳1級を持つ人

接種期間▼10月20日（月）～12月25日（木）

自己負担額▼1,500円（期間中1回のみ）※生活保護受給者は無料（受給証を医療機関窓口で提示してください）

接種方法▼実施医療機関に電話予約をしてから、65歳以上の人は「健康保険証」など（年齢と市民であることが確認できるもの）、60～64歳の人は「身体障害者手帳」を持参し、医療機関窓口で提示してください。

接種後の接種済証は「健康手帳」に貼付してください。健康手帳がない場合は、健康増進課、保険年金課、東部連絡所、駅西口連絡所でお渡し

します。

実施医療機関▼市内の実施医療機関は、ホームページをご覧ください。市外の実施医療機関については、問い合わせください。

生活習慣病予防のための
料理教室

ヘルシー&減塩料理をヘルスメイトと一緒に作ります。

とき▼10月27日（月）午前9時30分～午後1時

ところ▼保健センター

対象▼市内在住、在勤の人

定員▼25人【先着順】

費用▼500円（保険代、材料費一部負担）

持ち物▼エプロン、三角巾、ふきん、手拭きタオル、筆記用具

主催▼桶川市食生活改善推進員協議会（ヘルスメイト）

申込み▼10月3日（金）午前9時から電話または直接窓口へ。

米粉料理教室

手軽にできる米粉料理を、ヘルスメイトと一緒に作ってみませんか。

とき▼11月5日（水）午前9時30分～午後1時

ところ▼保健センター

対象▼市内在住、在勤の人

定員▼25人【先着順】

費用▼500円（保険代、材料費一部負担）

持ち物▼エプロン、三角巾、ふきん、手拭きタオル、筆記用具

主催▼桶川市食生活改善推進員協議会（ヘルスメイト）

申込み▼10月8日（水）午前9時から電話または直接窓口へ。

Let'sトライウォーキング
～鴻巣の
コスモス街道を歩く～

3p

とき▼11月6日（木）午前8時桶川駅西口南階段下集合、午後3時頃解散

予定（小雨決行）

コース▼吹上駅から荒川に沿って鴻巣駅まで歩きます。

持ち物▼昼食、飲み物、雨具、ウォーキングに適した服装、履きなれた靴

費用▼100円（保険代）※当日集金※交通費は各自負担

定員▼30人【先着順】

主催▼桶川市健康づくり市民会ウォーキング部会

申込み▼10月9日（木）午前9時～31日（金）に電話または直接窓口へ。※持病のある人は、主治医に相談のうえ、申し込みください。

うつ病セミナーのご案内

うつ病は身近な病気となっていますが、自分ではなかなか気づきにくいものです。放っておくと回復に時間がかかるため、症状を知り、早めに対応することが大切です。

【第1回】講演会

内容▼知っておきたいうつ病の症状と治療・最新情報

講師▼浦田優子（精神科医師、ウラタクリニック院長）

とき▼11月11日（火）午後2時～3時30分（午後1時40分開場）

ところ▼保健センター

対象▼市内在住・在勤の人

定員▼80人【先着順】

【第2回】家族講座

内容▼うつ病の人への家族の対応※家族が抱える悩みや不安を共有しながら、保健師が相談に応じます。

とき▼11月17日（月）午後2時～3時30分

ところ▼保健センター

対象▼現在、うつ病を治療している人の家族（市内在住者、患者が別居でも可）

申込み▼10月31日（金）までに、電話または直接窓口へ。